

「ジカウイルス感染症に関する世論調査」の概要

内閣府政府広報室

- 1 調査目的 ジカウイルス感染症に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 2 調査項目
 - (1) ジカウイルス感染症の認知度
 - (2) ジカウイルス感染症の予防方法に関する認知度
 - (3) ジカウイルス感染症の予防方法に関する情報の入手先
 - (4) ジカウイルス感染症について知りたい情報
 - (5) 国に望むジカウイルス感染症の予防対策
- 3 関係省庁 内閣官房（国際感染症対策調整室）
- 4 調査対象
 - (1) 母集団 全国 18 歳以上の日本国籍を有する者
 - (2) 標本数 3,000 人
 - (3) 抽出方法 層化 2 段無作為抽出法
- 5 調査時期 平成 28 年 9 月 22 日～10 月 2 日
- 6 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 7 調査実施機関 一般社団法人 中央調査社
- 8 回収結果
 - (1) 有効回収数(率) 1,831 人 (61.0%)
 - (2) 調査不能数(率) 1,169 人 (39.0%)

－不能内訳－

転居	106	長期不在	89	一時不在	456
住所不明	37	拒否	428	被災	0
その他	53				

(病気など)

9 性・年齢別回収結果

性・年齢	標本数	回収数	回収率	性・年齢	標本数	回収数	回収率	性・年齢	標本数	回収数	回収率			
			%				%				%			
男	18～19歳	64	36	56.3	男	18～19歳	36	19	52.8	女	18～19歳	28	17	60.7
	20～29歳	302	134	44.4		20～29歳	165	68	41.2		20～29歳	137	66	48.2
	30～39歳	416	229	55.0		30～39歳	218	113	51.8		30～39歳	198	116	58.6
女	40～49歳	498	326	65.5	女	40～49歳	263	163	62.0	女	40～49歳	235	163	69.4
	50～59歳	446	273	61.2		50～59歳	227	121	53.3		50～59歳	219	152	69.4
計	60～69歳	554	366	66.1	計	60～69歳	275	177	64.4	計	60～69歳	279	189	67.7
	70歳以上	720	467	64.9		70歳以上	303	204	67.3		70歳以上	417	263	63.1
計	3,000	1,831	61.0	計	1,487	865	58.2	計	1,513	966	63.8			

調査結果の概要

1 ジカウイルス感染症の認知度

(1) ジカウイルス感染症の認知度

ジカウイルス感染症，いわゆるジカ熱を知っているか聞いたところ，「どのような病気か詳しく知っている」と答えた者の割合が9.1%，「どのような病気かある程度知っている」と答えた者の割合が44.9%，「名前だけ知っているが，どのような病気かは知らない」と答えた者の割合が37.7%，「まったく知らない」と答えた者の割合が7.9%となっている。

性別に見ると，大きな差異は見られない。

年齢別に見ると，「どのような病気かある程度知っている」と答えた者の割合は50歳代，60歳代で，「名前だけ知っているが，どのような病気かは知らない」と答えた者の割合は18～29歳，30歳代で，それぞれ高くなっている。（図1，表1）

図1 ジカウイルス感染症の認知度

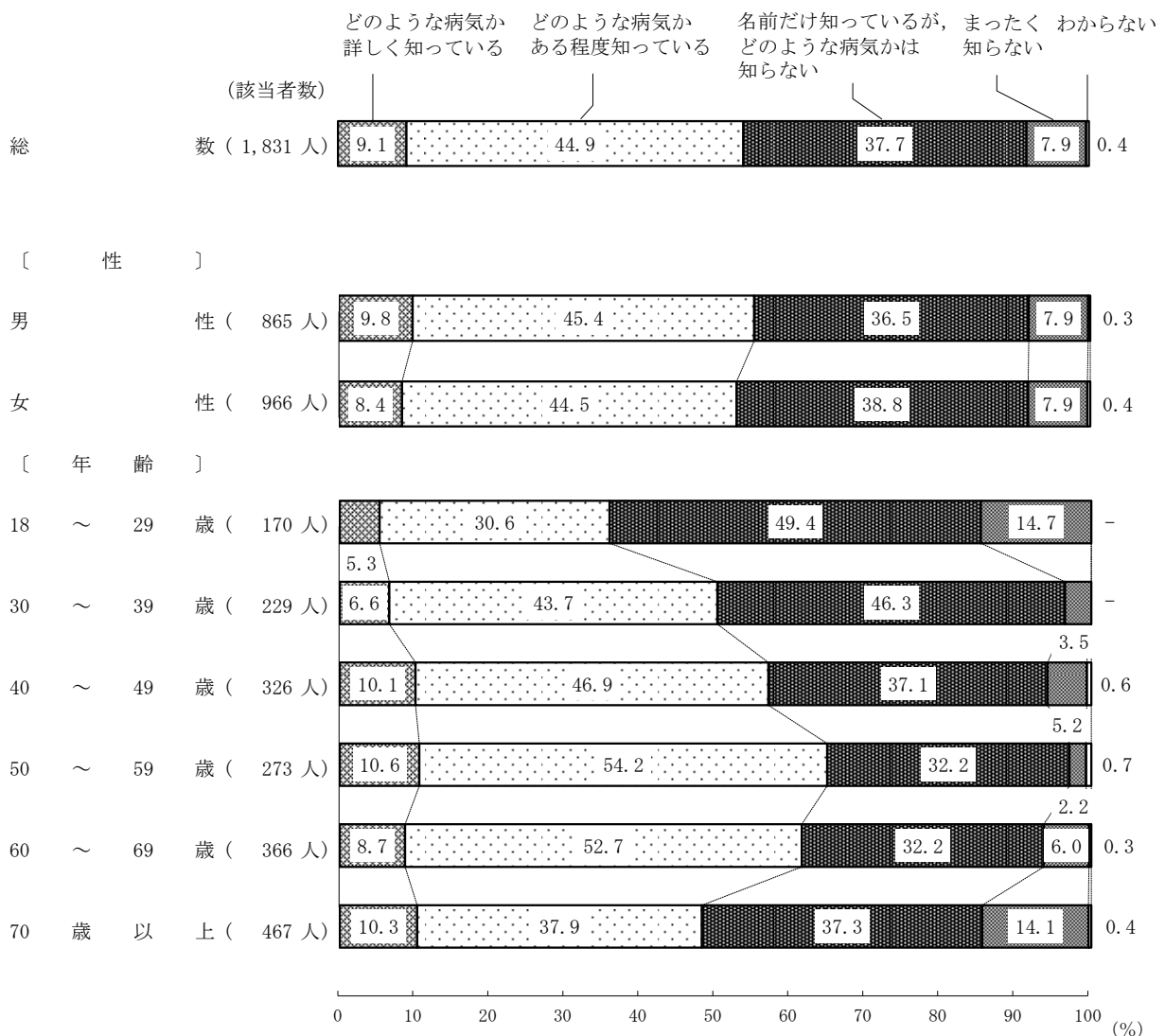


表1 ジカウイルス感染症の認知度

	該 当 者 数	ど の よ う な 病 気 か 詳 し く 知 っ て い る	ど の よ う な 病 気 か あ る 程 度 知 っ て い る	名 前 だ け 知 っ て い る が、 ど の よ う な 病 気 か は 知 ら な い	ま っ た く 知 ら な い	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%
総数	1,831	9.1	44.9	37.7	7.9	0.4
〔都市規模〕						
大都市	465	9.9	48.0	35.7	6.5	-
東京都区部	109	12.8	45.9	33.0	8.3	-
政令指定都市	356	9.0	48.6	36.5	5.9	-
中都市	745	9.3	45.6	37.7	7.1	0.3
小都市	447	8.3	39.8	41.6	9.8	0.4
町	174	8.0	47.1	33.3	9.8	1.7
〔性〕						
男性	865	9.8	45.4	36.5	7.9	0.3
女性	966	8.4	44.5	38.8	7.9	0.4
〔年齢〕						
18～29歳	170	5.3	30.6	49.4	14.7	-
30～39歳	229	6.6	43.7	46.3	3.5	-
40～49歳	326	10.1	46.9	37.1	5.2	0.6
50～59歳	273	10.6	54.2	32.2	2.2	0.7
60～69歳	366	8.7	52.7	32.2	6.0	0.3
70歳以上	467	10.3	37.9	37.3	14.1	0.4
〔従業上の地位〕						
雇用者	876	9.4	46.3	39.2	4.9	0.2
自営業	148	6.1	48.0	39.9	6.1	-
家族従業者	38	5.3	52.6	39.5	2.6	-
無職	769	9.5	42.4	35.6	11.8	0.7
主婦	414	10.4	46.1	33.8	8.9	0.7
主夫	32	9.4	40.6	40.6	9.4	-
学生	56	3.6	23.2	55.4	17.9	-
その他の無職	267	9.4	40.8	33.7	15.4	0.7
〔職業〕						
管理・専門技術・事務職	440	13.0	49.5	34.3	3.2	-
管理職	73	17.8	54.8	23.3	4.1	-
専門・技術職	169	14.2	45.6	39.1	1.2	-
事務職	198	10.1	51.0	34.3	4.5	-
販売・サービス・保安職	308	6.5	47.7	39.6	6.2	-
農林漁業職	46	2.2	41.3	54.3	2.2	-
生産・輸送・建設・労務職	266	5.6	42.1	44.4	7.1	0.8
無回答	2	-	50.0	50.0	-	-

2 ジカウイルス感染症の予防方法に関する認知度

(1) ジカウイルス感染症の予防方法に関する認知度

ジカ熱を予防する方法として、知っていることを聞いたところ、「流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、長袖・長ズボンを着ること」を挙げた者の割合が72.9%と最も高く、以下、「流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、虫よけスプレーなどを使用すること」(54.1%)、「蚊を増やさないために、植木鉢の受け皿やバケツなどに水がたまらないようにすること」(51.7%)、「蚊を増やさないために、ペットボトルや空き缶などの水がたまりやすい不要物を片付けること」(40.3%)などの順となっている。

(複数回答，上位4項目)

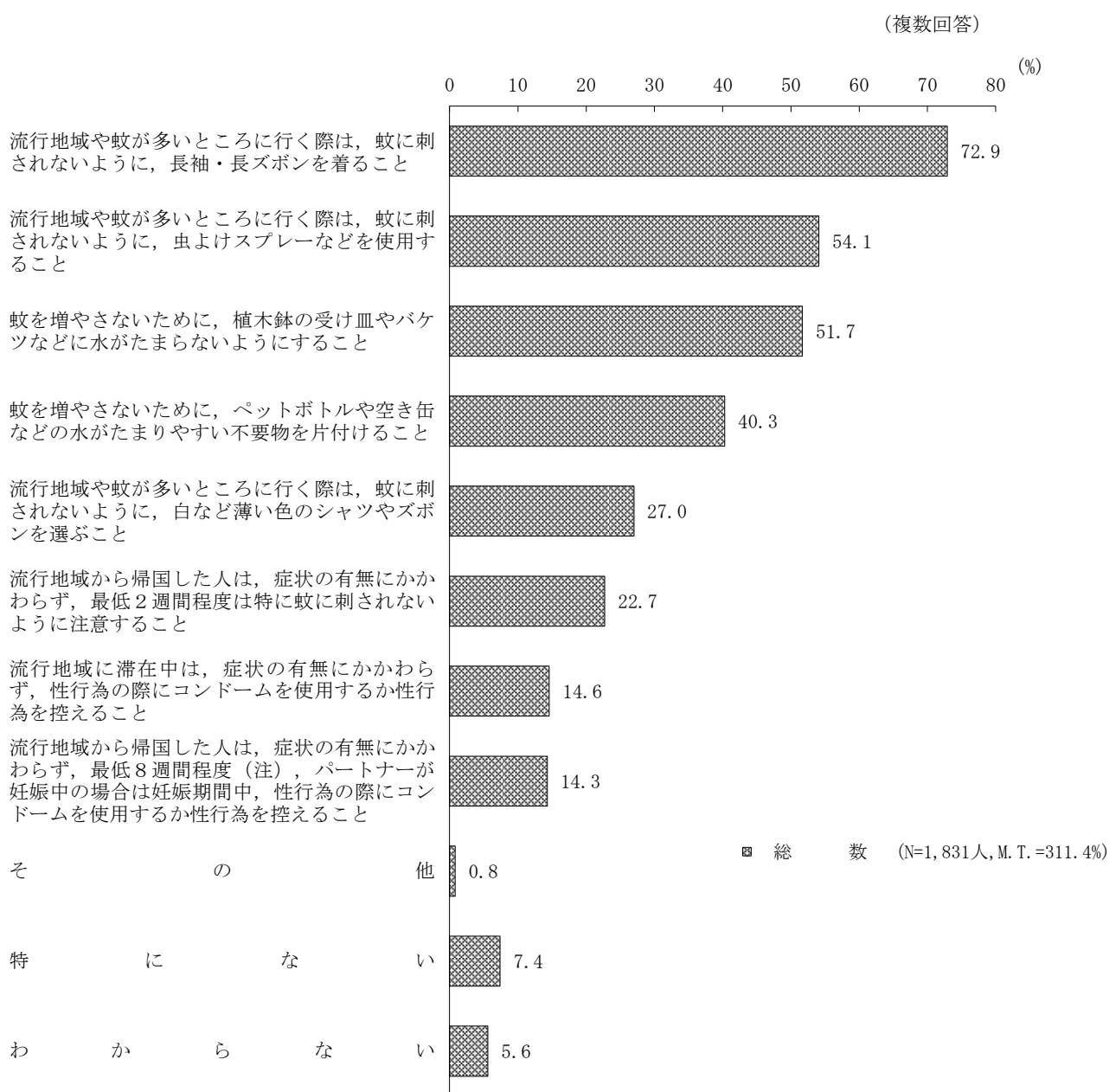
都市規模別に見ると、「流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、長袖・長ズボンを着ること」、「蚊を増やさないために、植木鉢の受け皿やバケツなどに水がたまらないようにすること」を挙げた者の割合は大都市で高くなっている。

性別に見ると、「流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、虫よけスプレーなどを使用すること」、「蚊を増やさないために、植木鉢の受け皿やバケツなどに水がたまらないようにすること」、「蚊を増やさないために、ペットボトルや空き缶などの水がたまりやすい不要物を片付けること」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、長袖・長ズボンを着ること」、「流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、虫よけスプレーなどを使用すること」を挙げた者の割合は40歳代、50歳代で、「蚊を増やさないために、植木鉢の受け皿やバケツなどに水がたまらないようにすること」を挙げた者の割合は50歳代、60歳代で、「蚊を増やさないために、ペットボトルや空き缶などの水がたまりやすい不要物を片付けること」を挙げた者の割合は50歳代で、それぞれ高くなっている。

(図2，表2)

図2 ジカウイルス感染症の予防方法に関する認知度



(注) 平成28年9月1日時点。新たな知見により、平成28年11月1日現在は最低6か月間となっています。

表2 ジカウイルス感染症の

	該 当 者 数	流行地域や蚊が多いところに 行く際、長袖・長ズボン を着ること	流行地域や蚊が多いところに 行く際、虫よけスプレー などを使用すること	蚊を増やさないために、 植木鉢の受け皿やバケツなどに水がた まらぬように、水がたまり やすいボト物や空き缶など のゴミを片付けること	蚊を増やさないために、 ペットボトルや空き缶など のゴミを片付けること	流行地域や蚊が多いところに 行く際、薄い色のシャツや ズボンを選ぶこと
	人	%	%	%	%	%
総数	1,831	72.9	54.1	51.7	40.3	27.0
〔都市規模〕						
大都市	465	77.6	55.7	57.4	43.7	26.2
東京都	109	76.1	58.7	56.0	39.4	26.6
政令指定都市	356	78.1	54.8	57.9	44.9	26.1
中都市	745	72.3	53.7	51.3	42.7	27.0
小都市	447	71.8	55.5	49.2	35.6	28.2
町	174	64.9	48.3	44.3	32.8	25.9
〔性別〕						
男性	865	71.9	51.1	48.3	37.6	24.9
女性	966	73.7	56.8	54.7	42.7	28.9
〔年齢〕						
18～29歳	170	67.6	53.5	38.8	29.4	17.6
30～39歳	229	76.0	55.5	40.2	32.3	17.9
40～49歳	326	78.2	59.5	54.0	40.8	25.8
50～59歳	273	81.0	66.7	60.1	52.4	34.1
60～69歳	366	76.5	55.7	59.6	44.0	30.3
70歳以上	467	61.9	41.3	49.3	37.7	28.9
〔従業上の地位〕						
雇用者	876	76.5	58.6	50.2	40.5	24.4
自営業	148	73.0	44.6	52.7	41.9	29.7
家族従業者	38	86.8	55.3	57.9	36.8	28.9
無職	769	68.0	50.8	52.8	39.8	29.3
主婦	414	71.7	55.8	57.0	43.2	32.9
主夫	32	68.8	31.3	53.1	34.4	18.8
学生	56	71.4	57.1	37.5	26.8	21.4
その他の無職	267	61.4	44.2	49.4	37.8	26.6
〔職業〕						
管理・専門技術・事務職	440	81.8	64.5	55.2	43.4	25.9
管理職	73	80.8	57.5	60.3	45.2	31.5
専門・技術職	169	85.8	66.3	59.2	47.3	25.4
事務職	198	78.8	65.7	50.0	39.4	24.2
販売・サービス・保安職	308	72.7	54.5	50.0	41.2	26.9
農林漁業職	46	80.4	34.8	45.7	32.6	26.1
生産・輸送・建設・労務職	266	71.4	49.2	45.5	36.5	22.6
無回答	2	-	50.0	50.0	50.0	-

(注) 平成28年9月1日時点。新たな知見により、平成28年11月1日現在は最低6か月間となっています。

予防方法に関する認知度

(複数回答)

無に蚊にかからず、最低2週間程度は症状の有	流行地域から帰国した人は、症状の有無にかかわらず、滞在期間中は、症状の有無にかかわらず、性行為の際にコンドームを使用するか性行為を控えること	流行地域から帰国した人は、症状の有無にかかわらず、滞在期間中は、症状の有無にかかわらず、性行為の際にコンドームを使用するか性行為を控えること	無に蚊にかからず、最低8週間程度は症状の有無にかかわらず、滞在期間中は、症状の有無にかかわらず、性行為の際にコンドームを使用するか性行為を控えること	その他	特になし	わからない	計 (M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%
22.7	14.6	14.3	0.8	7.4	5.6	311.4	
23.4	16.8	15.7	0.2	4.7	4.3	325.8	
24.8	16.5	12.8	-	5.5	5.5	322.0	
23.0	16.9	16.6	0.3	4.5	3.9	327.0	
23.4	14.2	14.6	1.1	7.9	5.5	313.7	
21.5	15.0	12.8	1.1	9.6	6.0	306.3	
21.3	9.2	13.2	0.6	6.9	8.6	275.9	
21.8	14.8	14.2	0.9	7.6	5.1	298.3	
23.5	14.4	14.4	0.7	7.2	6.1	323.1	
15.9	11.2	11.2	-	14.7	6.5	266.5	
25.8	17.9	13.5	0.9	7.9	3.1	290.8	
23.0	17.5	15.6	0.6	4.3	4.0	323.3	
28.6	15.4	16.5	-	4.8	2.6	361.9	
24.6	14.8	14.8	1.1	5.5	3.8	330.6	
18.6	11.6	13.3	1.5	9.9	10.9	284.8	
24.7	15.6	14.6	0.2	6.8	3.4	315.6	
25.0	16.2	16.2	2.0	7.4	3.4	312.2	
28.9	7.9	5.3	-	5.3	2.6	315.8	
19.8	13.4	14.0	1.3	8.2	8.7	306.1	
22.2	15.0	15.5	1.0	6.0	7.2	327.5	
9.4	3.1	6.3	-	6.3	12.5	243.8	
17.9	12.5	14.3	-	10.7	7.1	276.8	
17.6	12.4	12.7	2.2	11.2	10.9	286.5	
30.5	19.8	18.2	-	6.4	1.6	347.3	
27.4	15.1	15.1	-	2.7	1.4	337.0	
33.1	20.1	18.3	-	5.9	-	361.5	
29.3	21.2	19.2	-	8.1	3.0	338.9	
23.4	14.0	14.9	0.6	6.5	6.2	311.0	
17.4	10.9	4.3	2.2	4.3	2.2	260.9	
18.8	10.9	9.8	0.4	8.6	3.4	277.1	
-	-	-	50.0	-	-	200.0	

3 ジカウイルス感染症の予防方法に関する情報の入手先

(1) ジカウイルス感染症の予防方法に関する情報の入手先

ジカ熱を予防する方法について、どこで知ったか聞いたところ、「テレビ・ラジオ」を挙げた者の割合が83.8%と最も高く、以下、「新聞・雑誌」(34.6%)、「インターネット」(16.0%)などの順となっている。(複数回答、上位3項目)

性別に見ると、「インターネット」を挙げた者の割合は男性で高くなっている。

年齢別に見ると、「テレビ・ラジオ」を挙げた者の割合は50歳代、60歳代で、「新聞・雑誌」を挙げた者の割合は60歳代、70歳以上で、「インターネット」を挙げた者の割合は18~29歳から50歳代で、それぞれ高くなっている。(図3、表3)

図3 ジカウイルス感染症の予防方法に関する情報の入手先

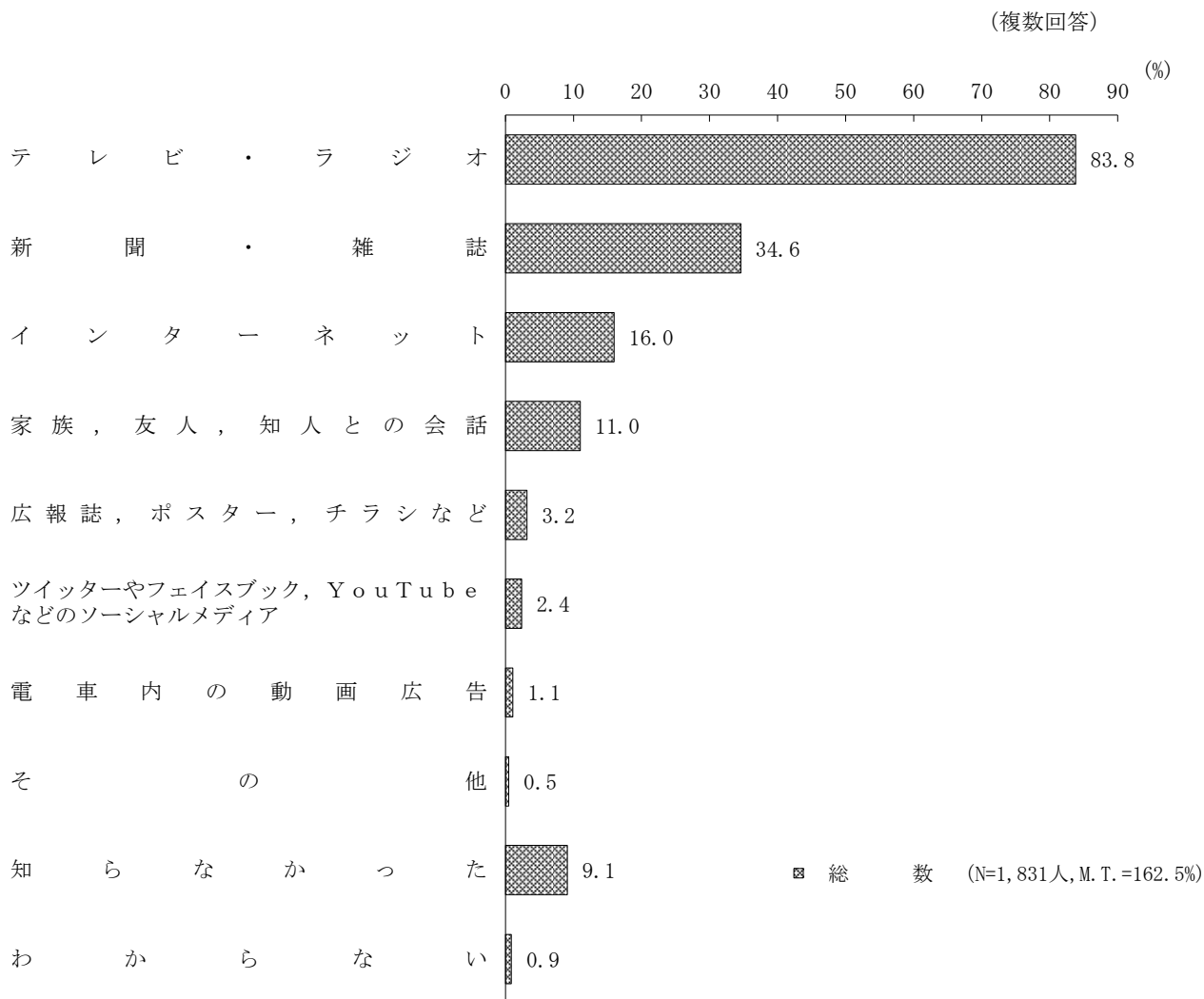


表3 ジカウイルス感染症の予防方法に関する情報の入手先

(複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	新 聞 ・ 雑 誌	イ ン タ ー ネ ッ ト	家 族、 友 人、 知 人 と の 会 話	広 報 誌、 ポ ス タ ー、 チ ラ シ な ど	ユ ー ツ イ ン タ ー や フ エ イ ス ブ ッ ク、 ル メ デ イ ア	電 車 内 の 動 画 広 告	そ の 他	知 ら な か っ た	わ か ら な い	計 (M. T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,831	83.8	34.6	16.0	11.0	3.2	2.4	1.1	0.5	9.1	0.9	162.5
〔都市規模〕												
大都市	465	83.0	36.1	17.2	12.0	3.4	2.6	2.2	0.6	8.0	0.2	165.4
東京都	109	75.2	31.2	19.3	11.0	5.5	2.8	3.7	0.9	11.0	0.9	161.5
政令指定都市	356	85.4	37.6	16.6	12.4	2.8	2.5	1.7	0.6	7.0	-	166.6
中都市	745	85.6	34.4	16.5	11.4	2.7	2.7	0.5	0.5	8.9	0.5	163.8
小都市	447	79.6	34.5	15.9	11.0	4.0	2.7	1.1	0.2	11.0	1.6	161.5
町	174	88.5	32.2	10.9	6.3	2.9	-	0.6	0.6	8.0	2.3	152.3
〔性別〕												
男性	865	82.4	36.0	19.3	9.1	3.4	2.1	1.2	0.6	8.8	0.9	163.7
女性	966	85.0	33.4	13.0	12.6	3.1	2.7	1.0	0.4	9.3	0.8	161.5
〔年齢〕												
18～29歳	170	67.6	13.5	28.8	8.2	1.2	6.5	1.2	0.6	18.2	-	145.9
30～39歳	229	81.2	20.1	23.6	11.4	4.8	4.4	0.4	1.3	6.1	0.9	154.1
40～49歳	326	85.3	25.8	26.7	9.8	1.8	1.5	0.3	-	6.1	1.2	158.6
50～59歳	273	89.0	36.6	20.9	12.1	5.5	2.6	1.1	1.1	4.0	0.4	173.3
60～69歳	366	89.9	49.7	9.3	9.0	2.2	1.9	1.1	0.3	6.3	1.1	170.8
70歳以上	467	82.0	42.6	2.6	13.5	3.6	0.9	1.9	0.2	14.3	1.1	162.7
〔従業上の地位〕												
雇用者	876	84.4	31.3	22.7	11.8	3.9	2.9	0.8	0.6	6.3	1.0	165.5
自営業	148	85.8	33.1	10.8	8.1	4.7	0.7	1.4	0.7	8.1	-	153.4
家族従業者	38	92.1	31.6	13.2	15.8	-	5.3	-	-	5.3	-	163.2
無職	769	82.3	38.9	9.5	10.4	2.3	2.1	1.4	0.4	12.6	0.9	160.9
主婦	414	86.2	42.0	7.7	12.6	1.9	2.2	1.4	0.2	10.4	0.7	165.5
主夫	32	81.3	53.1	9.4	-	3.1	3.1	6.3	-	9.4	-	165.6
学生	56	67.9	10.7	35.7	12.5	-	5.4	3.6	1.8	16.1	-	153.6
その他の無職	267	79.4	38.2	6.7	7.9	3.4	1.1	0.4	0.4	15.7	1.5	154.7
〔職〕												
管理・専門技術・事務職	440	83.9	32.5	28.4	11.8	4.8	3.9	0.9	1.1	4.3	1.4	173.0
管理職	73	84.9	47.9	26.0	9.6	5.5	-	-	1.4	1.4	1.4	178.1
専門・技術職	169	80.5	31.4	29.6	16.0	5.3	6.5	1.8	1.8	4.1	1.2	178.1
事務職	198	86.4	27.8	28.3	9.1	4.0	3.0	0.5	0.5	5.6	1.5	166.7
販売・サービス・保安職	308	86.0	32.5	17.9	9.7	3.9	1.9	1.0	-	8.8	0.3	162.0
農林漁業職	46	91.3	32.6	6.5	8.7	4.3	-	2.2	-	2.2	-	147.8
生産・輸送・建設・労務職	266	83.8	28.9	13.9	13.2	2.3	1.5	0.4	0.4	8.3	0.8	153.4
無回答	2	100.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	150.0

4 ジカウイルス感染症について知りたい情報

(1) ジカウイルス感染症について知りたい情報

ジカ熱について、どのような情報が知りたいと思うか聞いたところ、「ジカ熱の症状や感染経路」を挙げた者の割合が57.7%と最も高く、以下、「ジカ熱の最新の流行国・地域」(49.4%)、「蚊に刺されない対策や蚊の発生を抑える対策」(41.9%)、「流行地域からの帰国後などに気になる症状があった場合の対応」(31.8%)などの順となっている。

(複数回答、上位4項目)

都市規模別に見ると、「ジカ熱の症状や感染経路」, 「ジカ熱の最新の流行国・地域」, 「流行地域からの帰国後などに気になる症状があった場合の対応」を挙げた者の割合は大都市で高くなっている。

性別に見ると、「蚊に刺されない対策や蚊の発生を抑える対策」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「ジカ熱の症状や感染経路」を挙げた者の割合は18~29歳から40歳代で、「ジカ熱の最新の流行国・地域」を挙げた者の割合は30歳代から50歳代で、「流行地域からの帰国後などに気になる症状があった場合の対応」を挙げた者の割合は18~29歳, 30歳代, 50歳代で、それぞれ高くなっている。(図4, 表4)

図4 ジカウイルス感染症について知りたい情報

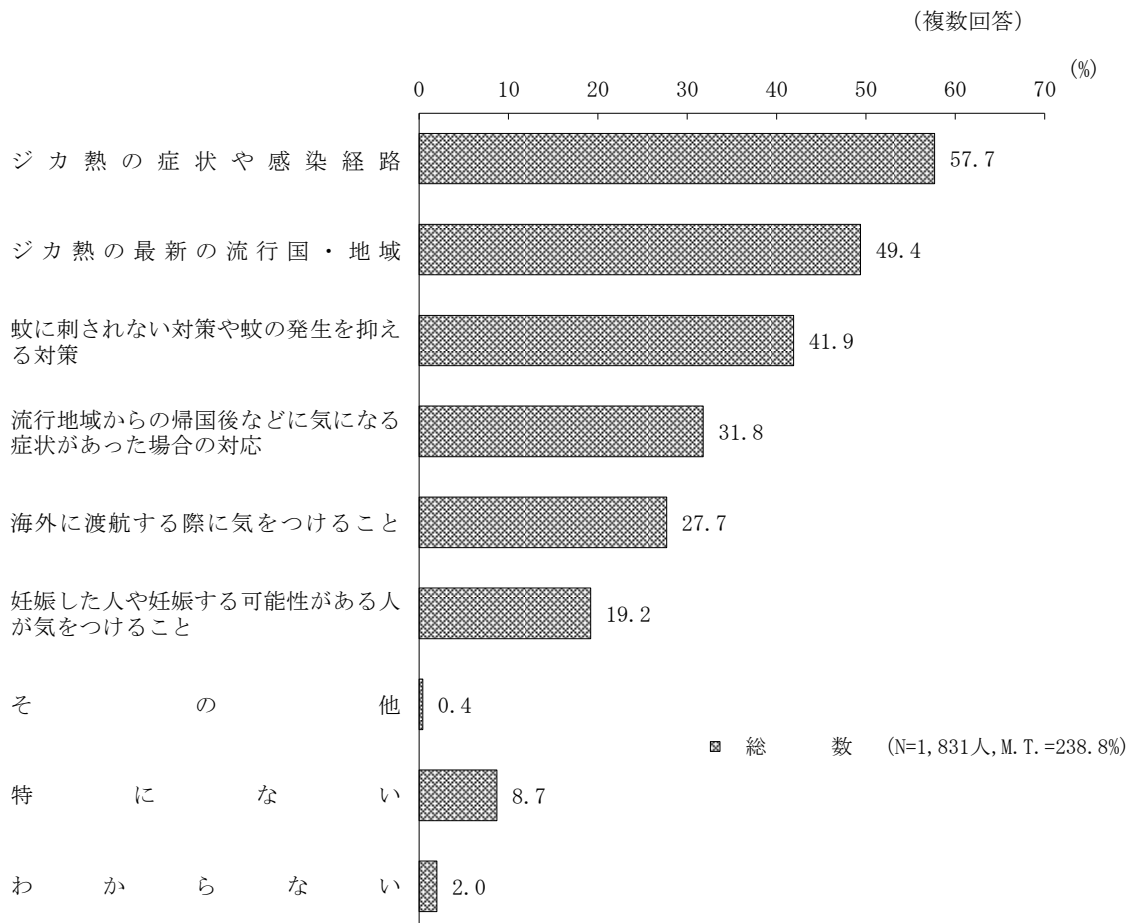


表4 ジカウイルス感染症について知りたい情報

(複数回答)

	該 当 者 数	ジカ熱の 症状や感染経路	ジカ熱の最新の 流行国・地域	生蚊に刺される 対策や蚊の発	流行地域からの 帰国後などに 対症する状況が あつた場合の 対応	海外に渡航する 際に気をつけ ること	妊娠した人や 妊娠すること の可能性	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,831	57.7	49.4	41.9	31.8	27.7	19.2	0.4	8.7	2.0	238.8
〔都市規模〕											
大都市	465	62.8	53.5	43.0	37.8	32.0	20.2	0.6	4.9	1.3	256.3
東京都区部	109	57.8	56.0	34.9	36.7	32.1	17.4	1.8	1.8	3.7	242.2
政令指定都市	356	64.3	52.8	45.5	38.2	32.0	21.1	0.3	5.9	0.6	260.7
中都市	745	59.3	51.0	44.4	30.6	27.2	18.8	0.3	8.3	1.6	241.6
小都市	447	51.9	45.0	38.9	30.6	25.7	21.3	0.7	13.9	3.1	231.1
町	174	51.7	43.1	35.6	23.6	23.0	13.2	-	6.9	2.9	200.0
〔性〕											
男性	865	55.5	51.6	37.8	29.8	26.0	17.7	0.6	9.9	1.8	230.8
女性	966	59.6	47.5	45.5	33.5	29.2	20.6	0.3	7.6	2.2	246.1
〔年齢〕											
18～29歳	170	68.2	51.8	40.6	40.0	34.1	26.5	-	2.9	1.2	265.3
30～39歳	229	67.2	60.3	41.9	40.2	31.4	30.6	0.4	4.4	1.3	277.7
40～49歳	326	67.5	59.5	36.5	35.6	27.3	20.2	-	3.4	1.2	251.2
50～59歳	273	62.6	63.0	46.9	41.0	35.9	22.3	0.7	4.8	0.4	277.7
60～69歳	366	51.6	47.0	42.9	30.1	25.1	15.3	0.8	10.4	1.1	224.3
70歳以上	467	44.1	30.2	42.4	18.0	21.0	11.6	0.4	17.6	4.9	190.1
〔従業上の地位〕											
雇用者	876	62.4	55.4	40.2	36.8	29.2	21.6	0.1	4.9	1.1	251.7
自営業主	148	52.7	48.6	39.2	29.1	27.7	19.6	2.0	8.8	3.4	231.1
家族従業者	38	52.6	39.5	44.7	26.3	34.2	13.2	-	5.3	-	215.8
無職	769	53.4	43.3	44.2	26.9	25.6	16.8	0.5	13.1	2.9	226.8
主婦	414	58.5	45.7	48.1	31.4	27.8	18.4	0.2	9.4	1.9	241.3
主夫	32	50.0	34.4	34.4	25.0	15.6	18.8	-	12.5	6.3	196.9
学生	56	71.4	53.6	48.2	32.1	41.1	21.4	-	1.8	1.8	271.4
その他の無職	267	42.3	38.6	38.6	19.1	20.2	13.1	1.1	21.3	4.1	198.5
〔職業〕											
管理・専門技術・事務職	440	65.2	61.4	38.9	39.5	34.8	25.5	0.2	3.9	0.5	269.8
管理職	73	63.0	64.4	45.2	35.6	27.4	26.0	-	4.1	1.4	267.1
専門・技術職	169	65.7	61.5	39.6	42.0	39.1	25.4	-	5.3	0.6	279.3
事務職	198	65.7	60.1	35.9	38.9	33.8	25.3	0.5	2.5	-	262.6
販売・サービス・保安職	308	58.8	51.3	46.4	36.4	25.6	19.5	-	4.2	2.3	244.5
農林漁業職	46	50.0	30.4	28.3	15.2	19.6	10.9	4.3	6.5	6.5	171.7
生産・輸送・建設・労務職	266	57.5	48.9	37.6	30.5	25.9	17.3	0.4	9.0	1.1	228.2
無回答	2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	150.0

5 国に望むジカウイルス感染症の予防対策

(1) 国に望むジカウイルス感染症の予防対策

ジカ熱の予防対策として、国に望むことはあるか聞いたところ、「検査法、治療法、予防法（ワクチン）の開発又はその支援」を挙げた者の割合が66.4%と最も高く、以下、「蚊の駆除対策の推進」（48.7%）、「広報・啓発活動を通じた注意喚起」（46.8%）、「気になる症状があった場合の相談体制の充実」（38.0%）などの順となっている。（複数回答，上位4項目）

都市規模別に見ると、「検査法、治療法、予防法（ワクチン）の開発又はその支援」を挙げた者の割合は中都市で、「蚊の駆除対策の推進」を挙げた者の割合は大都市で、それぞれ高くなっている。

性別に見ると、「検査法、治療法、予防法（ワクチン）の開発又はその支援」、「蚊の駆除対策の推進」、「気になる症状があった場合の相談体制の充実」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。（図5，表5）

図5 国に望むジカウイルス感染症の予防対策

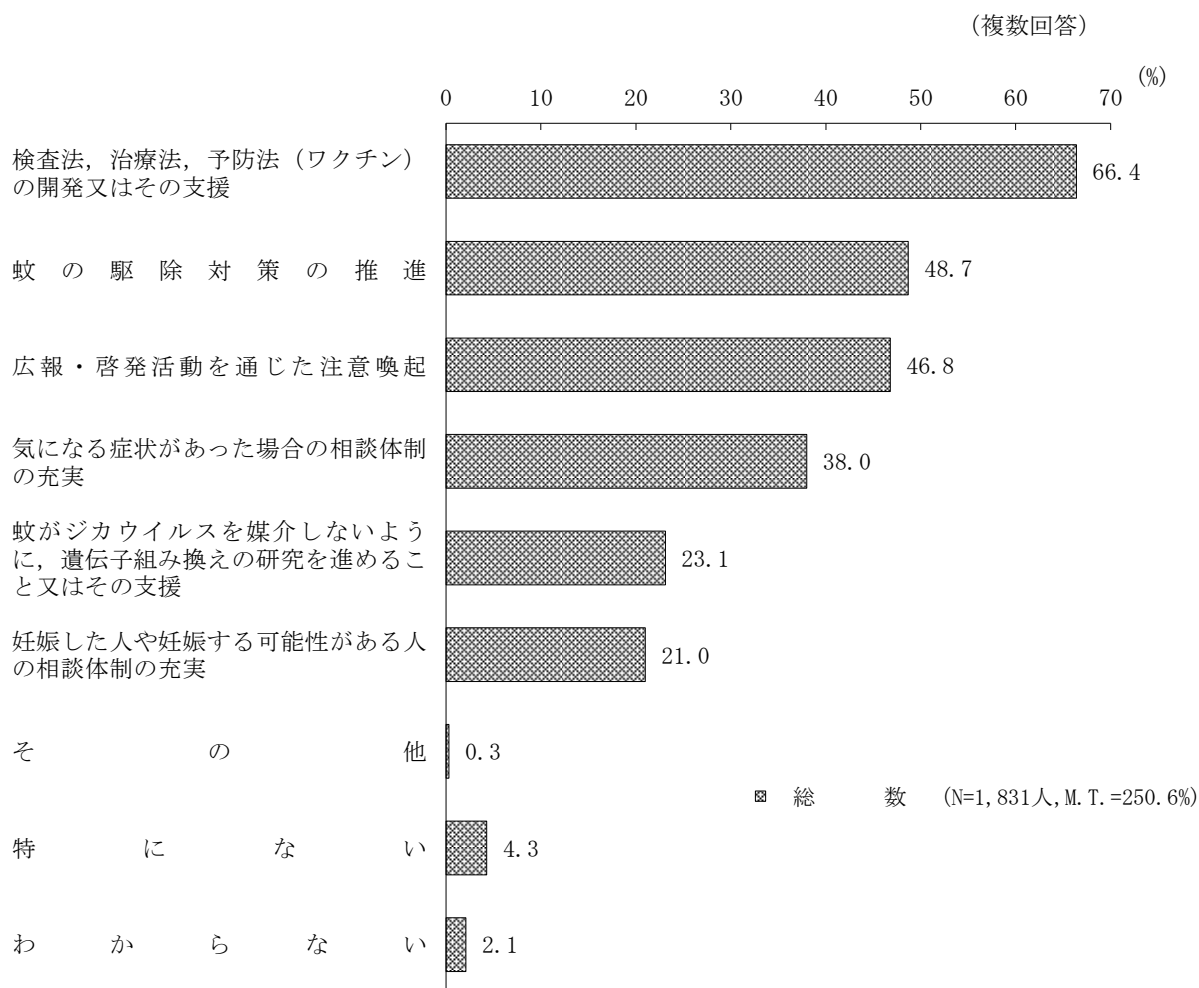


表5 国に望むジカウイルス感染症の予防対策

(複数回答)

	該 当 者 数	検 査 法 、 治 療 法 、 予 防 法 (ワ ク チ ン) の 開 発 又 は そ の 支 援	蚊 の 駆 除 対 策 の 推 進	広 報 ・ 啓 発 活 動 を 通 じ た 注 意 喚 起	気 に な る 症 状 が あ つ た 場 合 の 相 談 体 制 の 充 実	蚊 が ジ カ ウ イ ル ス を 媒 介 し な い よ う に 、 遺 伝 子 組 み 換 え の 研 究 を 進 め る こ と 又 は そ の 支 援	妊 娠 し た 人 や 妊 娠 す る 可 能 性 が あ る 人 の 相 談 体 制 の 充 実	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M. T.) %
総数	1,831	66.4	48.7	46.8	38.0	23.1	21.0	0.3	4.3	2.1	250.6
〔都市規模〕											
大都市	465	64.9	53.3	48.2	40.2	25.2	23.0	0.6	1.5	1.1	258.1
東京都区部	109	63.3	47.7	49.5	37.6	26.6	20.2	-	0.9	3.7	249.5
政令指定都市	356	65.4	55.1	47.8	41.0	24.7	23.9	0.8	1.7	0.3	260.7
中都市	745	70.6	50.5	48.3	40.0	23.9	22.3	0.1	3.8	1.1	260.5
小都市	447	65.3	43.8	45.2	36.5	21.3	20.8	0.4	8.1	4.0	245.4
町村	174	54.6	40.8	40.8	27.0	19.0	10.3	-	4.6	4.0	201.1
〔性〕											
男性	865	63.8	45.8	47.6	35.6	24.0	19.2	0.7	5.1	1.8	243.7
女性	966	68.6	51.2	46.1	40.1	22.3	22.6	-	3.6	2.3	256.7
〔年齢〕											
18～29歳	170	69.4	44.7	47.1	35.9	27.1	28.2	-	1.8	0.6	254.7
30～39歳	229	71.2	52.4	45.9	39.3	23.1	24.9	-	2.6	-	259.4
40～49歳	326	71.2	39.9	50.3	44.5	24.2	21.8	-	0.9	1.2	254.0
50～59歳	273	72.5	50.9	52.4	46.9	26.7	24.2	0.7	0.7	1.1	276.2
60～69歳	366	66.1	55.7	50.8	37.2	22.4	19.7	-	4.4	1.9	258.2
70歳以上	467	56.1	47.5	38.3	28.9	19.3	15.0	0.9	10.5	4.9	221.4
〔従業上の地位〕											
雇用者	876	70.1	47.5	48.9	40.8	25.5	22.7	0.2	2.2	0.8	258.6
自営業	148	62.8	51.4	52.0	39.2	23.6	24.3	-	1.4	4.7	259.5
家族従業者	38	65.8	39.5	36.8	34.2	7.9	18.4	-	7.9	-	210.5
無職	769	62.8	49.9	44.0	34.7	21.1	18.5	0.5	7.2	3.1	241.7
主婦	414	68.6	54.6	47.3	39.6	20.0	21.3	-	3.1	3.1	257.7
主夫	32	56.3	62.5	31.3	28.1	18.8	15.6	-	3.1	3.1	218.8
学生	56	80.4	42.9	42.9	41.1	25.0	23.2	-	-	1.8	257.1
その他の無職	267	50.9	42.7	40.4	26.6	22.1	13.5	1.5	15.4	3.4	216.5
〔職業〕											
管理・専門技術・事務職	440	72.0	52.0	54.5	43.6	27.7	25.0	-	1.4	0.7	277.0
管理職	73	69.9	58.9	53.4	39.7	32.9	28.8	-	4.1	2.7	290.4
専門・技術職	169	75.1	52.1	55.0	46.7	29.6	26.0	-	1.8	-	286.4
事務職	198	70.2	49.5	54.5	42.4	24.2	22.7	-	-	0.5	264.1
販売・サービス・保安職	308	66.6	48.7	50.6	44.5	20.8	26.0	-	0.6	1.9	259.7
農林漁業職	46	67.4	28.3	34.8	21.7	19.6	10.9	-	4.3	6.5	193.5
生産・輸送・建設・労務職	266	66.5	43.2	39.8	33.5	24.8	17.7	0.8	5.3	0.8	232.3
無回答	2	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	150.0

ジカウイルス感染症に関する世論調査

平成28年9月

調査時期：平成28年9月22日から平成28年10月2日
調査対象：全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人
有効回収数(率)：1,831人(61.0%)

話は変わりますが、次に時事問題として、「ジカウイルス感染症」についてお聞きします。

1. ジカウイルス感染症の認知度

Q1〔回答票1〕あなたは、ジカウイルス感染症、いわゆるジカ熱を知っていますか。
この中から1つだけお答えください。

- (9.1) (ア) どのような病気か詳しく知っている
- (44.9) (イ) どのような病気かある程度知っている
- (37.7) (ウ) 名前だけ知っているが、どのような病気かは知らない
- (7.9) (エ) まったく知らない
- (0.4) (オ) わからない

2. ジカウイルス感染症の予防方法に関する認知度

Q2〔回答票2〕ジカ熱を予防する方法として、あなたが知っていることをこの中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (72.9) (ア) 流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、長袖・長ズボンを着ること
- (27.0) (イ) 流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、白など薄い色のシャツやズボンを選ぶこと
- (54.1) (ウ) 流行地域や蚊が多いところに行く際は、蚊に刺されないように、虫よけスプレーなどを使用すること
- (51.7) (エ) 蚊を増やさないために、植木鉢の受け皿やバケツなどに水がたまらないようにすること
- (40.3) (オ) 蚊を増やさないために、ペットボトルや空き缶などの水がたまりやすい不要物を片付けること
- (14.6) (カ) 流行地域に滞在中は、症状の有無にかかわらず、性行為の際にコンドームを使用するか性行為を控えること
- (22.7) (キ) 流行地域から帰国した人は、症状の有無にかかわらず、最低2週間程度(※)は特に蚊に刺されないように注意すること
- (14.3) (ク) 流行地域から帰国した人は、症状の有無にかかわらず、最低8週間程度(※)、パートナーが妊娠中の場合は妊娠期間中、性行為の際にコンドームを使用するか性行為を控えること
- (0.8) その他 ()
- (7.4) 特になし
- (5.6) わからない (M.T.=311.4)

※ 平成28年9月1日時点。新たな知見により変更されることがあります。

3. ジカウイルス感染症の予防方法に関する情報の入手先

Q3〔回答票3〕あなたは、ジカ熱を予防する方法について、どこで知りましたか。
この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (83.8) (ア) テレビ・ラジオ
- (34.6) (イ) 新聞・雑誌
- (3.2) (ウ) 広報誌, ポスター, チラシなど
- (16.0) (エ) インターネット
- (2.4) (オ) ツイッターやフェイスブック, YouTubeなどのソーシャルメディア
- (1.1) (カ) 電車内の動画広告
- (11.0) (キ) 家族, 友人, 知人との会話
- (0.5) その他 ()
- (9.1) 知らなかった
- (0.9) わからない (M.T.=162.5)

4. ジカウイルス感染症について知りたい情報

Q4〔回答票4〕あなたは、ジカ熱について、どのような情報が知りたいと思いますか。
この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (57.7) (ア) ジカ熱の症状や感染経路
- (49.4) (イ) ジカ熱の最新の流行国・地域
- (27.7) (ウ) 海外に渡航する際に気をつけること
- (19.2) (エ) 妊娠した人や妊娠する可能性がある人が気をつけること
- (31.8) (オ) 流行地域からの帰国後などに気になる症状があった場合の対応
- (41.9) (カ) 蚊に刺されない対策や蚊の発生を抑える対策
- (0.4) その他 ()
- (8.7) 特にない
- (2.0) わからない (M.T.=238.8)

5. 国に望むジカウイルス感染症の予防対策

Q5〔回答票5〕あなたは、ジカ熱の予防対策として、国に望むことはありますか。
この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (46.8) (ア) 広報・啓発活動を通じた注意喚起
- (66.4) (イ) 検査法, 治療法, 予防法(ワクチン)の開発又はその支援
- (23.1) (ウ) 蚊がジカウイルスを媒介しないように, 遺伝子組み換えの研究を進めること又はその支援
- (48.7) (エ) 蚊の駆除対策の推進
- (38.0) (オ) 気になる症状があった場合の相談体制の充実
- (21.0) (カ) 妊娠した人や妊娠する可能性がある人の相談体制の充実
- (0.3) その他 ()
- (4.3) 特にない
- (2.1) わからない (M.T.=250.6)